

# NAGASAKI PREFECTURAL ISAHAYA JUNIOR HIGH SCHOOL

AFFILIATED WITH ISAHAYA HIGH SCHOOL  
SCHOOL GUIDE 2025



長崎県立諫早高等学校附属中学校

## 校訓

**自立創造** 高い志を抱いて  
自分の人生を自分の力で切り拓く

校是

**文武両道** 学習と部活動を両立させ  
知力・体力ともに磨く

## 校長からのメッセージ

諫早高等学校・附属中学校は、中学1年生から高校3年生まで、およそ1,200人の生徒が在籍している中高一貫教育校です。高等学校は、明治44年に開校し、今年度創立113年目を迎え、附属中学校は創立14年目を迎えます。校訓「自立創造」に込められた想いは「高い志を抱いて自分の人生を自分の力で切り拓く」であり、諫高生・諫高附中生は、このような力を身に付けるため、日々、学習や部活動、生徒会活動などに主体的に取り組んでいます。さらには、多様な個性を持つ他者を認め、頑張る人を互いに応援できる学校となることを目指しています。

附属中では、各学年でスローガンを定め、その実現に向けて日々努力しています。学年の色をスローガンに取り入れている学年もあり、それぞれの色を輝かせながら充実した学校生活を送っています。各学年のスローガンを紹介します。

第1学年：Active 14<sup>th</sup> ～明るく 賢く たくましく～”

第2学年：BLUE STARS ～藍より青く～

第3学年：Green Grit

高い志を持ち、夢を実現したいという生徒一人一人の想いを、温かい教職員が真剣に応援する諫早高校附属中学校です。これからも、社会の一員としての当事者意識を持ち、課題の発見・解決に向けて自らの意思で行動できる生徒の育成に努めてまいります。

第六代校長 植松 信行

### 〔育成したい生徒像〕

- ・人間性豊かにして徳、知、体の調和のとれた社会に有為な逞しい生徒
- ・地域社会や国際社会の一員としてその魅力と可能性を追求し、課題の発見・解決に向けて自らの意思で行動できる生徒

### 〔学びの方針〕

- ・確かな学力の育成に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実践と「繋ぐ力」の育成
- ・個々の進路実現に向け、生徒の「強み」を理解するためのキャリア検討の実施
- ・主体的・協働的・創造的な学びを実践し、「物事を『問題化』する力」「他者を受け入れ、応える力」「真の情報を活用する力」等の能力の育成

### 〔求める生徒像〕

- ・向上心が旺盛で主体的に学習に取り組み、継続的に日々努力できる生徒
- ・学業及び文化的又は体育的活動等を両立し、リーダーシップを発揮しながら、自らの目標に向けて協働的に活動できる生徒

# 本校について

本校は、県内3番目の県立中学校として平成23年に開校しました。開校から10年以上が経ち、現在 Next Stage へと歩みを進めています。次年度は15回生を迎え入れることとなります。併設型中高一貫教育校として校訓や教育方針は、中学校・高校とも同一のものとし、6か年を見据えた教育活動を行っています。体育大会等の学校行事は、中・高合同で行い異年齢交流による教育効果を最大限に生かしながら、一人一人の成長を図っています。また、本校は、中学棟がある利点を生かし、中学校独自の活動にも集中して取り組むことができます。

諫早高等学校創立100周年を記念し、中学棟の玄関前に、同窓会から寄贈された時計塔が設置されました。これは、青空に手を伸ばしている生徒の姿をイメージしています。

校章は、柏の葉にひらがなの「い」を重ね、交差する根元に矢じりを配しています。諫早の「い」とそれが三つで「さ」、柏の葉が「は」で矢じりが「や」を表しています。



## 先輩からのメッセージ

諫早高等学校附属中学校は、様々な小学校から入学するため、新鮮で楽しい出会いがあります。クラスメイトや先輩方は高い志を持ち、それぞれが豊かな個性を発揮しながら自己を高めているため、「自分も目標に向かって頑張ろう」という気持ちになります。また、学校行事などで高校生とふれあう機会に恵まれているのも中高一貫校の良いところです。体育大会では、上級生のリーダーシップのもと、学年の壁を越えて練習に励み、当日は中学生と高校生が互いを懸命に応援し合うなど、一致団結することができました。みなさんも私たちと一緒に、附属中で充実した学校生活を送りませんか？

中学校1年 雲仙市立愛野小学校出身

諫高附属中にはたくさんの魅力があります。私はその中でも附中生のもつ心を挙げたいです。附中生には「思いやる心」や「前向きな心」をもった人が多くいます。そんな附中生との学校生活では、協力して物事を成し遂げたり、目標に向かって努力したりと周りからの良い影響を受けながら、成長することができます。一緒にいてくれる同級生の仲間や、いつも優しく頼れる先輩もいるため、不安なことがあっても大丈夫です。また、このような心をもっているのは附中生だけではなく諫高生も同じです。そんな諫高生と関わる機会もあり、合同で行われる体育大会などの行事は楽しく、大きなものを作り上げることができます。このように、附属中ではとても充実した学校生活を送ることができます。みなさんも一緒に附属中での学校生活を楽しんでみませんか？私たち附中生は、みなさんが笑顔で学校生活を楽しむ姿を見られる日を心からお待ちしています。

中学校2年 大村市立大村小学校出身

私は入学当初知り合いが一人もない教室で、これからの学校生活への不安を抱えていましたが、歓迎遠足や新入生研修で多くの仲間を作ることができました。中1では雲仙・島原フィールドワーク、中2ではしま体験など、この諫高高校附属中でしか味わうことのできない経験をできることが一つの魅力だと思います。勉強面では、中学受験を共に乗り越えてきた仲間と、中学高校6年間の勉強を見据えた授業を受けることができ、先生方の手厚い指導で、勉強の質を高められます。高校生との交流もあるので、とても楽しい充実した学校生活が送られています。後輩に優しく接してくれる先輩、どんな時でも生徒を第一に考え最善のサポートをしてくださる先生方、そして生活を共にする同級生がこの附属中にはいます。「文武両道」を校是としている諫高高校附属中学校で充実した中学校生活を私たちと一緒に送りませんか？

中学校3年 諫早市立真津山小学校出身

諫高高校附属中学校は、クラスメイトや先生方の誰もが暖かく、とても過ごしやすい環境になっています。また、向上心が高い人が多いので全力で勉強やスポーツに取り組むことができ、お互いに高めあうことができます。私は、島原から諫高高校附属中学校に通っていましたが、本諫早駅から徒歩約7分程度と立地も良いため、安心して登下校することが出来ました。また、諫高高校附属中学校は、中高一貫校なので、多くの中学校が2年生で行く修学旅行に3年生で行きます。2年生では、壱岐へしま体験へ行き、自然に囲まれて楽しみながら普段体験できないことを学ぶことができます。

様々な価値観の人達が居ながらも、誰もが仲良く高め合える諫高高校附属中学校で、楽しく充実感のある中学生を送ってみませんか。

高校1年 島原市立第一小学校出身



## 校歌

作詞 風木雲太郎  
作曲 信時 潔

有明の  
光は清明に  
多良岳の  
高き心を仰ぎみる  
青葉の街に母校あり  
藤むらさきの夢匂う  
若き生命花と咲く  
真理の春はここにあり  
学びの道はここにあり  
母校その名に栄えあれ

# 附中生の一日

6年間を見通した計画的・系統的な学習や活動に主体的に取り組むことで、社会で生きて働く力を身に付ける

## 日課

中学校・高校とも同じ日程で、学校生活を送ります。

授業は、1コマ50分間です。

高校所属の教員も、中学校の授業を一部担当します。

## カリキュラム

○6年間を見通した計画的・系統的カリキュラムな授業を行います。

○高校と連携して、少人数指導やTT指導を行い、個に応じたきめ細やかな授業で学力の充実を図ります。

○国語、数学、英語の3教科は、標準の授業時間数よりも多く設定しています。基礎・基本の定着を図るとともに、発展的な学習にも挑戦しています。

国語では、高校で苦手意識をもちがちな古典について、中・高の学びにつながりをもたせ、古語の文法帳などを用いて学習しています。

数学では、中学校の学習と関連した高校の内容も一部学ぶことで、知識・技能の高まりとともに数学的な思考力・判断力・表現力等を高めています。

英語では、全学級2名の教科担当者が授業を行います。また、ALTの2名を加え4名で行う英語活動の時間が毎週あります。学校には、ALTが常駐しており、休み時間なども気軽に英会話を楽しむことができます。

学年	国語	英語	数学	合計
1年	-	+35	+35	+70
2年	-	+35	+35	+70
3年	+15	+35	+20	+70

## 総合的な学習の時間

地域や生き方等を題材にした調べ学習などを行います。3年生では、一人一人が興味・関心を持った事柄や得意分野について、個別にテーマを設定し、卒業論文研究にも挑戦します。高校で設定された総合的な探究の時間とのつながりをもたせ、探究活動にもさらに取り組んでいきます。

6年間の学校生活を充実したものとするためには、学習時間を確保した「生活習慣の確立」が重要です。

本校では、「黄金サイクル」を大切にしています。



	7校時日課 火・木	6校時日課 月・水・金	
8:15			SHR
8:30		1校時 (50分)	
9:30		2校時 (50分)	
10:30		3校時 (50分)	
11:30		4校時 (50分)	
12:20		昼休み	
13:05		5校時 (50分)	
14:05		6校時 (50分)	
14:55		清掃	
15:15	7校時 (50分)	輝き mini	15:30
		SHR	15:40
16:05	SHR		
16:15	部活動	部活動	
19:00			(冬期は18:30)

## 朝読書

登校してきた生徒から順に読書を始めます。

静かに落ち着いた気持ちで、学校生活がスタートします。

## 「輝き」、「輝き mini」

学校独自の時間として、木曜日の7時間目に50分間の「輝き」、6校時日課の日に15分間の「輝き mini」の時間を設定しています。

CDA 学習や生徒会活動、補充学習などを通して、生徒の自主性や主体性を伸ばすための時間としています。

CDA 学習とは、生徒自身が社会への認識を深め、生き方・在り方を考える学習で、自らの考えを適切な表現で伝える力を養っています。新聞記事をもとに、読み取る、要約する、自分の考えを書く

など本校独自の「志の学習」として位置づけ、中学校・高校で系統化して取り組んでいます。

生徒会活動は、全員が各専門部の活動を通して学校全体を更によくするように考え取り組む時間としています。生徒自身で、様々な学校行事の企画・運営も行います。

補充学習や質問タイムでは、授業や課題等で分からない問題を、班で教えあったり、先生に質問したりすることができるようにしています。生徒の主体的な学びが身に付くように支援しています。

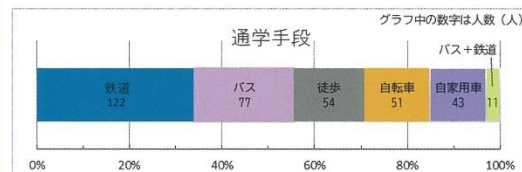
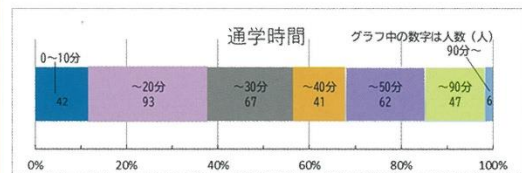
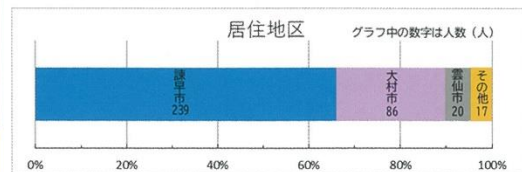
## 部活動

部活動参加率は91%です。未加入の生徒もクラブチームに所属するなど、ほぼ100%の附中生が文武両道を実践しています。

体育部	男子	女子	文化部	男子	女子
陸上部	12	11	美術部	1	13
テニス部	27	24	吹奏楽部	5	19
バレーボール部	12	18	科学部	27	9
バスケットボール部	20	19	放送部	3	17
卓球部	25	19	書道部	0	15
剣道部	7	8	注) 表中の数字は人数です。		
ソフトボール部	13	0	・高校生と一緒に活動する部もあります。		
水泳同好会	5	2	・高校入学後、中学校とは異なる部活動に入部することもできます。		



## 通学状況



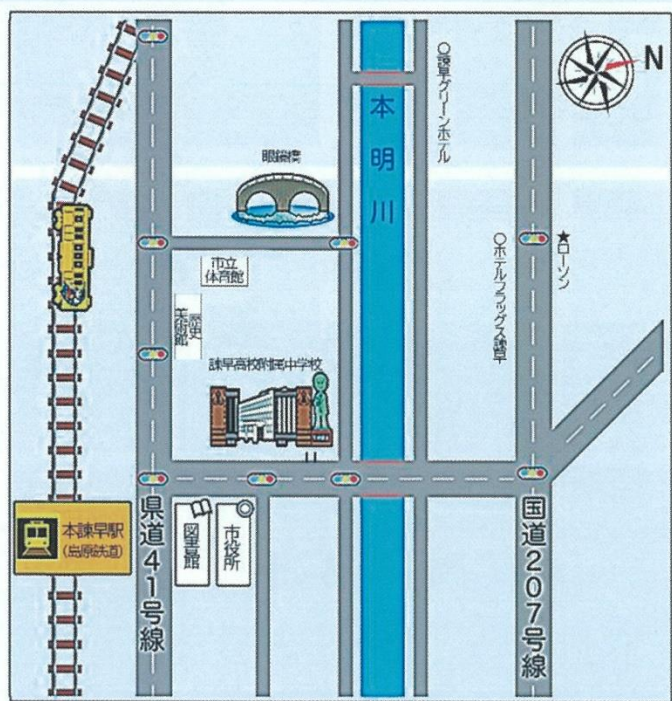
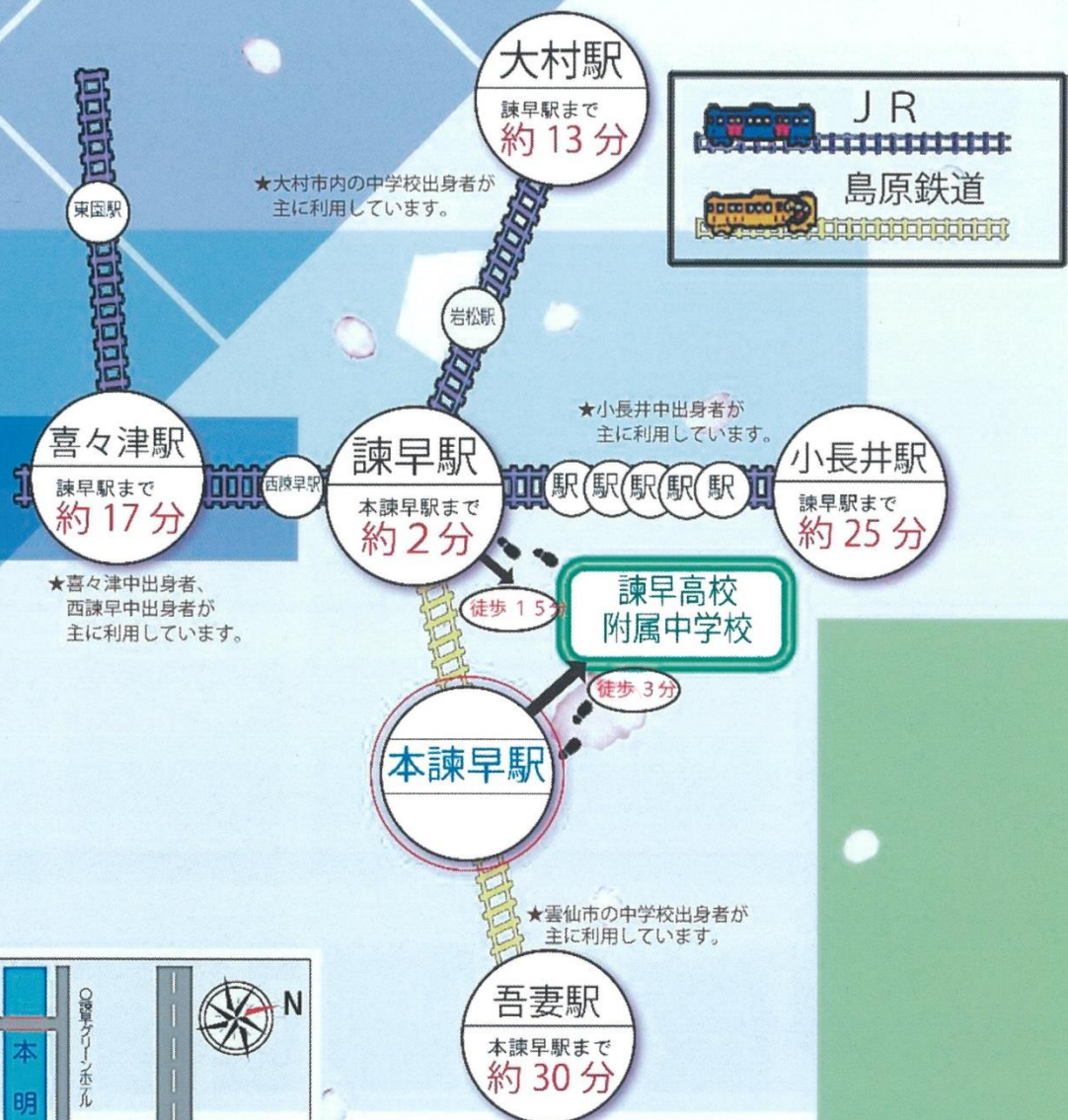
多くの行事や附属中独自の豊富な活動を通して、互いに切磋琢磨し合い、他者と関わる力・実践力を高める

# 附中生の一年

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<p>※入学式</p>  <p>対面式</p>  <p>※志座談会</p>  <p>歓迎遠足</p>  <p>新入生研修 (1年)</p>   	<p>※体育大会</p>    <p>座談会</p>  <p>新体力テスト</p>  <p>※中高総体壮行式</p>   <p>※高校と合同での行事</p>	<p>写生大会</p>   <p>諫早市中総体</p>  <p>偉人調べ (1年)</p>  <p>期末考査</p> 	<p>平和学習 フィールドワーク (1年)</p>  <p>クラスマッチ</p>  <p>しま体験学習 (2年生)</p>  <p>生徒総会</p>  <p>三者面談</p>  <p>English Day</p> 	<p>※平和学習</p> 	<p>島原・雲仙 フィールドワーク (1年)</p>  	<p>※芸術鑑賞会</p>  <p>市内音楽祭 (3年生)</p>  <p>諫早市中総体 駅伝</p>  <p>中間考査</p> <p>修学旅行 (3年)</p>  <p>職場体験学習 (2年)</p>  	<p>学習発表会 合唱コンクール</p>   <p>※人生の達人 セミナー</p>  <p>期末考査</p> 	<p>人権学習</p>  <p>性教育講話</p>  <p>美化ボランティア</p>  <p>※駅伝壮行式</p>   <p>生徒会選挙</p> 	<p>百人一首大会</p>  <p>※大学入学共通 テスト見送り</p>  <p>生徒会引継式</p>  <p>※マラソン大会</p> 	<p>卒論発表会</p>  <p>学年末考査</p>  <p>3年生を送る会</p> 	<p>クラスマッチ</p>  <p>卒業式</p>   <p>※文化祭</p>   <p>※海外研修 カナダ</p>  



異年齢集団で交流しながら、社会性・人間性を磨くとともに、高校生にあこがれを抱き、志を立てる



諫早高校・附属中学校  
イメージキャラクター  
「カンちゃん」

## 長崎県立諫早高等学校附属中学校

〒854-0014 長崎県諫早市東小路町 1-7

TEL(0957)22-1222 FAX(0957)22-5104

<http://www.news.ed.jp/isahaya-h/>